Form No. 3465-835 Rev A

アクチュエータ交換キット

Z Master® 4000 シリーズ

モデル番号 161-3549

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う。
2	必要なパーツはありません。	–	アクチュエータを取り外します。
3	ドリル用治具	1	付属の型紙治具を使ってフレームに穴を開ける。
4	アクチュエータ ボタンヘッドボルト ロックナット ブラケット アクチュエータピボットピン クリップ ピン ショルダ付きねじ	1 3 2 1 1 1 1	アクチュエータを取り付ける。
5	必要なパーツはありません。	–	刈り込みデッキの刈高と傾斜のチェックを行います。

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. ブレード制御スイッチを切る
3. 走行コントロールレバーをニュートラルロック位置外側に動かす。
4. 駐車ブレーキを掛ける。
5. エンジンを止め、キーを抜き取る。
6. バッテリーのマイナスケーブルを外す。
7. 角材などを使ってデッキを支える。
8. 刈高ブラケットから刈高ピンを抜き取る図 1。

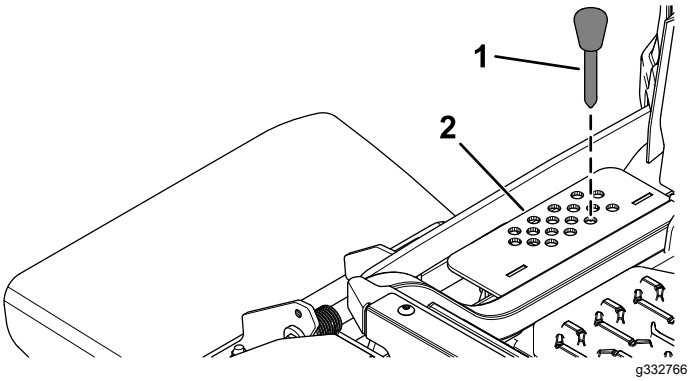


図 1

1. 刈高ピン
2. 刈高ブラケット

© 2024—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

この文書は翻訳です。 (JA)

Printed in the USA

禁無断転載

3465-835

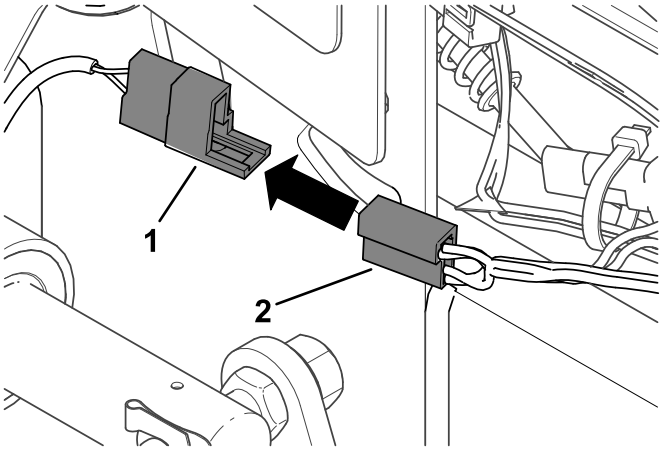
2

アクチュエータの取り外し

必要なパーツはありません。

手順

1. アクチュエータのコネクタをマシンから外す。

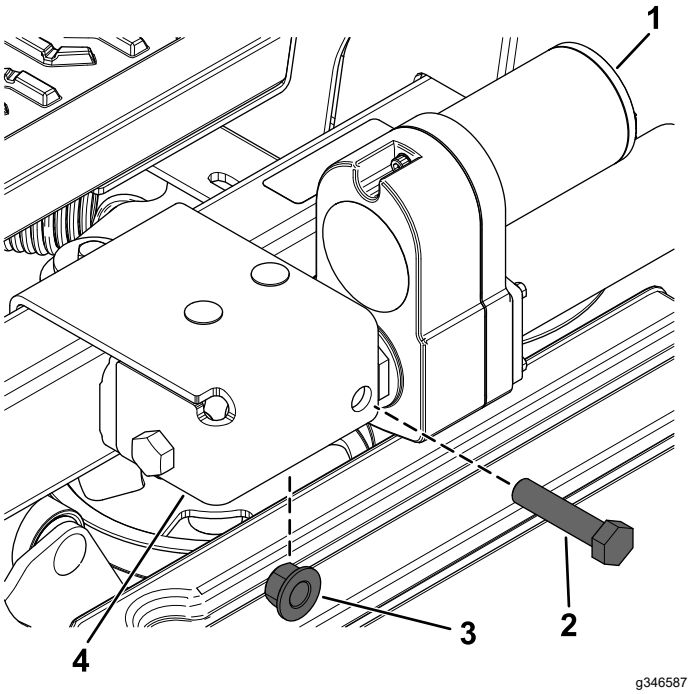


g469036

図 2

1. アクチュエータのワイヤハーネス
2. 電動デッキリフトのワイヤハーネス

2. アクチュエータを取り外す。部品を廃棄する。



g346587

図 3

1. アクチュエータ
2. フランジヘッドボルト 1/2 x 2-1/4"
3. ロックナット½"
4. 外側アクチュエータ ブラケット

3

フレームの穴あけ

この作業に必要なパーツ

1	ドリル用治具

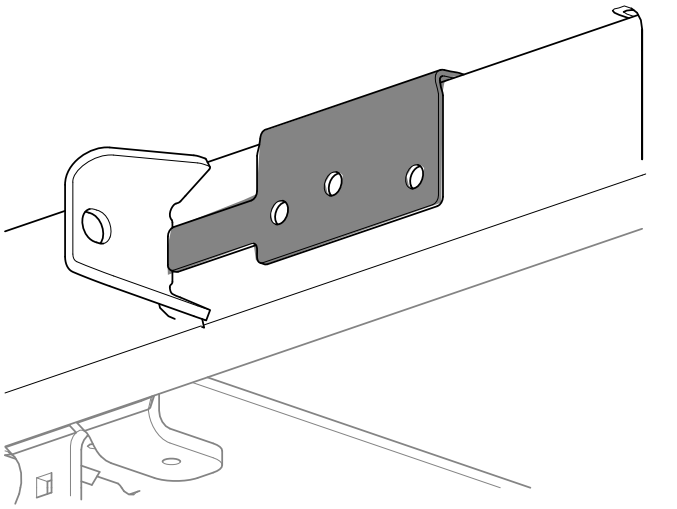
手順

1. ドリル用型紙治具をフレームチューブに取り付ける。治具がスプリング ブラケットと面一になっていることを確認する。

⚠ 警告

ドリルを使うときに保護めがねなどを使用しないと金属粉が目に入る恐れがある。

ドリル使用時は必ず保護めがねを着用すること。



g469032

図 4

2. ドリルビットLetter Xを使ってフレームに穴を開ける。

***重要*ドリル刃を貫通させてしまわないでください。片側から穴あけを開始し、反対側から貫通させてください。**

3. ドリル用治具をフレームチューブから取り外す。

4

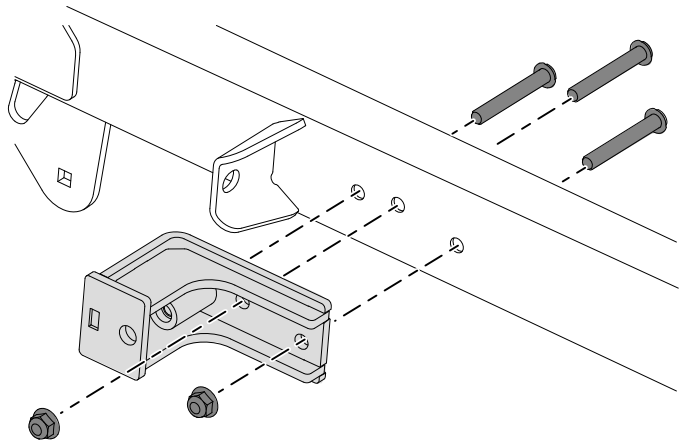
アクチュエータを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	アクチュエータ
3	ボタンヘッドボルト
2	ロックナット
1	ブラケット
1	アクチュエータピボットピン
1	クリップ ピン
1	ショルダ付きねじ

手順

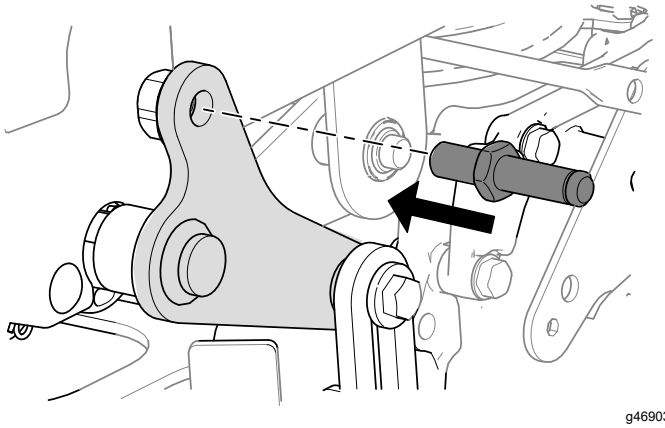
1. ボタンヘッドキャップねじ 3本とロックナット2個を使ってブラケットを取り付ける。



g469031

図 5

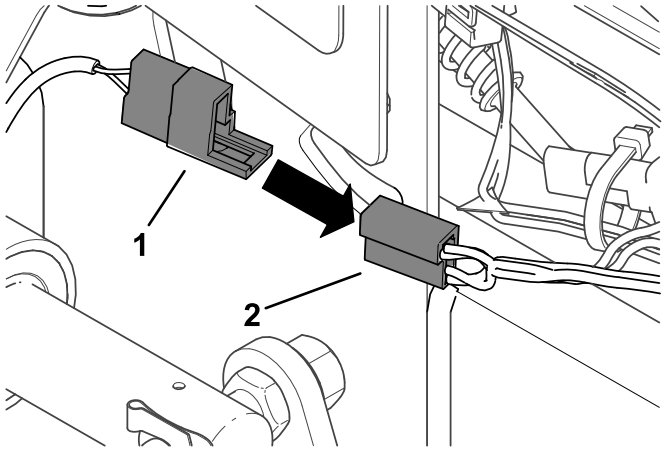
2. アクチュエータピボットピンを取り付ける。



g469030

図 6

3. アクチュエータのワイヤハーネスをデッキ昇降ワイヤハーネスに接続する。



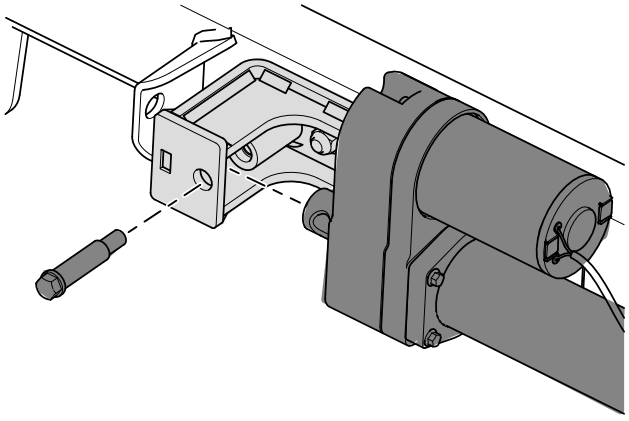
g469033

図 7

1. アクチュエータのワイヤハーネス
2. 電動デッキリフトのワイヤハーネス

4. アクチュエータを取り付ける。

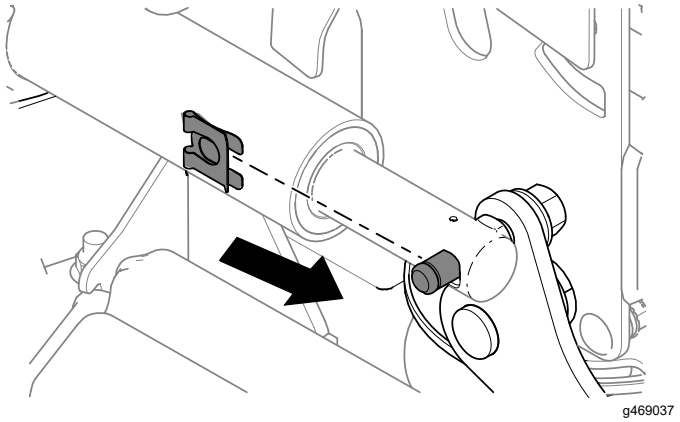
   注 アクチュエータがピンと合わない場合は、アクチュエータの電源を入れ、必要に応じて伸縮させる。



g469035

図 8

5. ピンクリップを使ってアクチュエータをリアデッキリフトアームに固定する。



g469037

図 9

5

刈り込みデッキの刈高と傾斜のチェック

必要なパーツはありません。

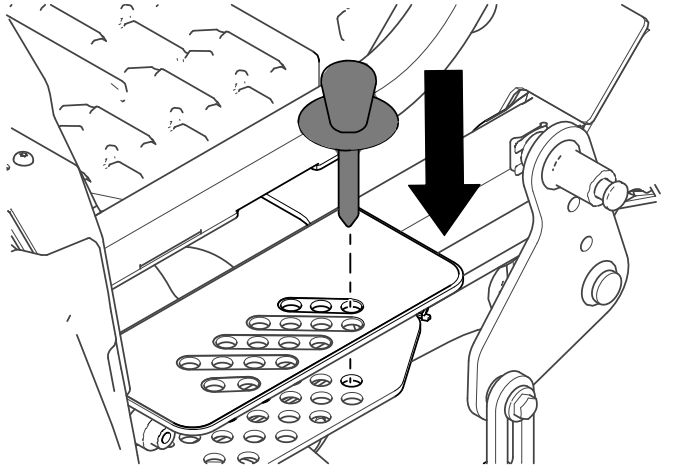
手順

*オペレーターズマニュアル*の「左右の水平調整とブレードの前後傾き調整」の項を参照。

運転操作

移動走行時の電動デッキリフトの使い方

1. デッキリフトスイッチの上部を押してデッキを完全に上げる。
2. 刈高ピンをブラケットの刈高 140 mm の位置に挿入する。



g469154

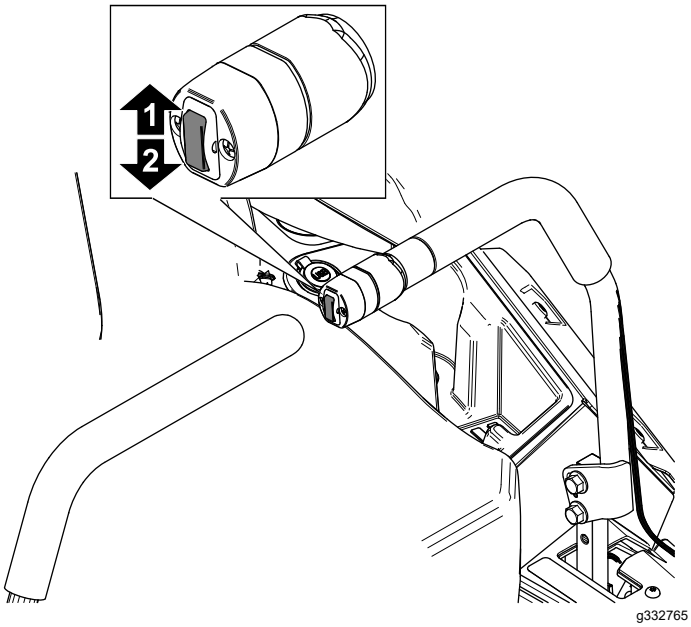
図 10

3. 刈高リンケージが刈高ピンに軽く触れる位置まで、デッキスイッチでデッキを下げる。

   重要 **デッキを刈高ピンで固定せずに移動走行を行うと、デッキ昇降アクチュエータが損傷しますから注意してください。**

刈り高の調整

1. デッキリフトスイッチを操作する。



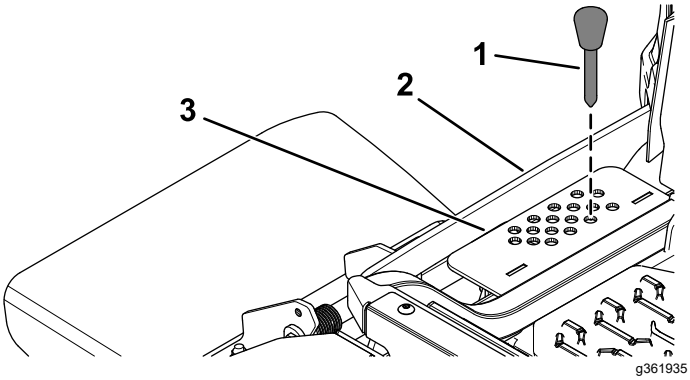
g332765

図 11

1. 上に押すとデッキ上昇。
2. 下に押すとデッキ下降。

2. 希望の刈高に対応する刈高ブラケットの穴に、刈高ピンを挿入する。
3. 刈高リンケージが刈高ピンに軽く触れる位置まで、デッキスイッチでデッキを下げる。

注 刈高リンクと刈高ピンとの接触が大きすぎると、刈り上がりやデッキの水平維持に悪影響が出てきます。



g361935

図 12

1. 刈高ピン
2. 刈高リンク
3. 刈高ブラケット

メモ

メモ



Count on it.